

幸せに暮らすための「つるフォーラム」が開催されました！



10月4日(木)、市の現状や支え合い活動を知り、人々が普通に年をとり、普通に暮らしていくためにどのようにすればよいのかということと一緒に考える「つるフォーラム」を開催しました。

公益財団法人さわやか福祉財団の土屋幸巳さんによる講演の後、地域の方による支え合い活動として市民ボランティア団体「YOURHOUSE」きみのいえ」代表佐藤公子さんと身近な高齢者の交流の場である居場所を運営している「さなえ会」代表長田千代子さんに活動発表をしていただきました。

市では支え合う活動を広めるため、生活支援コーディネーターを中心に地域ごとの協議体を作り、地域づくりを進めていきます。あわせて、そのための勉強会を11月19日(月)に開催します。興味のある方や協力していただける方は長寿介護課へお問い合わせください。

秋の全国交通安全運動が行われました！

9月20日(木)、「秋の全国交通安全運動」の事前啓発イベントとしてオギノ都留店駐車場で「一日警察署長委嘱式・交通安全宣言」が行われました。一日警察署長にはアイドルグループ仮面女子の猪狩ともかさんが委嘱され、交通安全宣言を行ったほか、反射材大使でもある本市のマスコットキャラクター「つるビー」くんと「武田菱丸」くんが、買い物客の皆さんに黄色い羽根配布活動をおこないました。

また、9月25日(火)には、田野倉地区内国道139号線において街頭指導所が開設されました。

今年も多数の団体に参加、ご協力い



ただき、参加者は、ドライバーに反射材などを手渡し「気をつけて運転してくださいね」と交通安全をよびかけました。

最近、市内では飲酒運転が増えています。飲酒運転は重大な事故につながる危険性が増すほか、事故を起こしてしまった際の罰則も厳しくなります。絶対にやめましょう。

また、車のドライバーだけでなく、自転車や歩行者も、それぞれが交通マナーを遵守し、交通事故に気をつけましょう！

都留市の人口

H30.10.1現在
 男 15,039人 (-26)
 女 15,674人 (-50)
 計 30,713人 (-76)
 世帯数 13,140世帯 (-63)
 ※()内数字は、前月比

11月の納税

国民健康保険税(第5期)
 介護保険料(第5期)
 後期高齢者医療保険料(第5期)

都留市民憲章

わたしたち都留市民は
 ○健康で明るいまちにいたします。
 ○自然を愛し、美しいまちをつくりまします。
 ○文化都市にふさわしい豊かなまちを築きます。
 ○たのしく働き、活気ある産業のまちに育てまします。
 ○たがいに信じ、協力し、平和なまちをつくりまします。



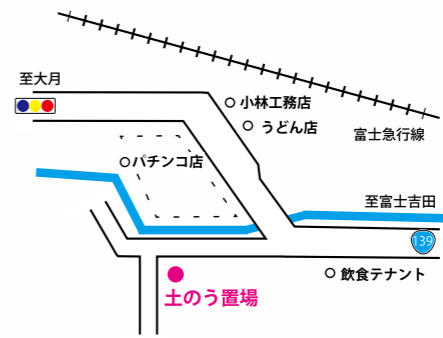
市内で活躍する「人」・「団体」、市内の「出来事」などにスポットをあて、ご紹介するコーナーです。



土のうを寄贈していただきました！

株式会社小林工務店より、市へ土のう1,000袋を寄贈していただきました。寄贈していただいた土のうは、同社の資材置場(田野倉)に置かせていただいております。台風などの豪雨の際に、お近くにお住まいの方などで、緊急に土のうが必要になった場合はご利用してください。

小林工務店の皆さま、ありがとうございました。



※土のうを利用する際は記帳してから、必要な数をお持ちください。
 ※置場など詳細については総務課危機管理担当にお問い合わせください。

都留市消防団が被災地に義援金を寄附しました！



都留市消防団は、災害復興支援に役立ててもらおうと、団員675人から浄財を募り、集まった義援金の贈呈式を9月28日(金)、いきいきプラザ都留にて行いました。

当日は、消防団を代表し、平井政司団長から県共同募金会都留支部の織田宗寛支会長に義援金675,000円を手渡しました。

県共同募金会に寄附された義援金は「平成30年7月豪雨(西日本豪雨)」と「北海道胆振東部地震」で被災された方々のために使われるそうです。

都留市消防団の皆さま、ありがとうございました！

「つるビー」がクリーニング生活衛生同業組合から感謝状を贈呈されました！

クリーニング生活衛生同業組合は、昭和57年にクリーニングの日(9月29日)を制定し、毎年様々なイベントにより、正しいクリーニング知識の普及啓発、利用者擁護に取り組んでいます。

本年度は、日ごろ人々の心を癒し、都留市の観光PRに飛び回っている「つるビー」への感謝状贈呈式が去る9月28日(金)に行われました。

感謝状のほかクリーニングギフト券もいただき、身も心も綺麗になった「つるビー」はより一層、市の観光振興のため頑張っていけます。

